

さわららエコナビ通信

創刊号

平成17年12月26日

発行

早良区生活環境課

協力

早良区ごみ減量

・リサイクル推進連絡会議

TEL: 833-4341

創刊にあたって

早良区長 谷口 芳満



皆さん、こんにちは。「さわららエコナビ通信」の創刊にあたり、一言ご挨拶申し上げます。

早良区では、ごみ減量やリサイクルをはじめ、環境活動をされている校区団体やボランティア団体等の活動を広く紹介していくと共に、区の取り組みなどをお知らせするため、「さわららエコナビ通信」を発行することといたしました。

ご承知のとおり、地球温暖化など環境問題の解決には、今や地球規模での

取り組みが求められております。ごみ減量など、地域の皆さんの取り組みは地球市民として、重要な役割を持っていると思っております。早良区でも、

雑紙回収促進運動を呼びかけ、ごみ減量・リサイクルを推進しています。「さわららエコナビ通信」は年間を通して、地域の取り組みなどを取材していきます。皆さんの今後の環境活動のお役に立つよう、紙面作りに努力してまいりますので、よろしくお願ひします。

「さわららエコナビ通信」では、地域にスポットを当て、活動状況や、地域の皆さんの生の声も聞かせていただけるのではと期待しております。当推進連絡会議におきましても、校区活動などの情報提供を行い、ごみ減量・リサイクルを推進していきます。

早良区ごみ減量・リサイクル推進連絡会議 会長 結城 勉



「さわららエコナビ通信」の創刊にあ

たり、一言ご挨拶いたします。

ごみ減量・リサイクルの推進には、地域の状況を踏まえ、各校区で取り組んでいるところでございます。

早良区ごみ減量・リサイクル推進連絡会議は、各校区の取り組みや参考となる事業などの情報交換を行ってききました。

「さわららエコナビ通信」では、地域にスポットを当て、活動状況や、地域の皆さんの生の声も聞かせていただけるのではと期待しております。

当推進連絡会議におきましても、校区活動などの情報提供を行い、ごみ減量・リサイクルを推進していきます。

環境市民ファンド始まる

未来の子どもたちに、自然と調和した美しい地球を残していくため、平成十七年度に環境市民ファンド（基金）

を創設しました。地域の皆さんやNPO法人など、ごみ減量・リサイクル、環境教育、様々な環境活動を行っている団体を支援していきます。今回採用された二団体の活動を紹介します。

生ごみからたい肥を

有田校区の家庭ごみ堆肥普及委員会は、家庭から出る生ごみでたい肥作りを行い、ごみ減量を進める取り組みを始めました。校区に呼びかけ、六



段ボールコンポスト

十世帯が挑戦しています。段ボール箱に土壌改良材のピートモス・もみ殻くん炭を混ぜ、その中に生ごみを入れるもので、家庭でも気軽に出来そうです。七月から取りかかり、八月、見事にたい肥化に成功しました。会長の白石時雄さんは「思ったより簡単、臭いも少

ない。分解も早く、量は増えませんが、多くの人に広めていきたい」と、意欲満々です。

町は自分たちできれいに

小田部校区の小田部1 2会(藤原定信会長)は、町内清掃をとおして、町内のコミュニケーションづくりや清潔なまちづくりを実践してい



こうと結成されました。

スローガンは「自分達が住む町は自分で綺麗にする」です。清掃マップを作成し、毎月清掃。三ヶ月で町内を一巡します。

八月二十七日は第一回目(写真)。皆さん手際よく清掃され、町はみるみるきれいに。参加者からは「町がきれ

いになってすがすがしい。ごみを捨てる人も減ってくるのでは。」「みんなやると早いね。」など、一汗かいた感想が聞かれました。

紙を作るのも大変だ!

夏休み親子施設見学会

八月四日、五日の二回、佐賀県小城市にあるコトブキ製紙株式会社の工場見学を行う、夏休み親子施設見学会を行いました。この会社は、古紙を再生利用しトイレトペーパーを製造しています。

二日間で約五十名の参加があり、皆さん真剣に係員の説明を聞いていました。トイレトペーパーの原紙や機械での仕分けなど、初めて見るものばかりで、どの機械にも興味津々でした。なかには、夏休みの自由研究のため懸命に写真やメモを取るお母さん、お子さんの姿も見受けられました。

「リサイクルを学ぶことで、日頃の分別や買ひ物の意識が変わると思う。」「紙のリサイクルの仕事をしている人は、この暑さで大変だと思った。」「一人ひとりが気をつけることで地

球環境が守れることを学んだ。」など多数の感想が寄せられています。



トイレトペーパー何個分かな

まだまだ使えるね!

フリーマーケット

今年も七月二十四日に、早良区夏まつりフリーマーケットを、百道浜の福岡タワー南側で開催しました。早良区在住の皆さんを対象に、市政だよりで出店者を募集し、抽選で三十組の方に

出店していただきました。毎年好評で、不要になった衣類や文房具、使わなかった食器類など多種多様で、開店と同時に大勢の人で賑わいました。

出店された方から「来年も参加したい」という声や、お客さんのなかには「来年も来たいが、出店もしてみたい」とリサイクルの楽しさを実感され



目移りします

た人もいました。商品も殆どを売り尽くし、終了しました。

お知らせ!

平成十八年一月より、地域リサイクルステーション(早良区役所・入部出張所)で蛍光管と食品トレイ(白色のみ)の回収を始めます。利用時間は午前九時から午後五時まで(年末年始は休み)。ご利用をお待ちしております。

